

♪大きく 元気に 素直に育て♪

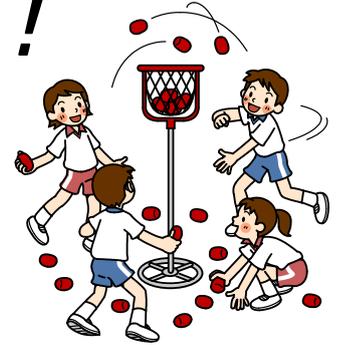


東っ子

いわき市立小名浜東小学校だより
令和元年度 第2号
令和元年5月24日
発行者：校長 鈴木 廣美

がんばりました！令和最初の運動会！

5月18日、晴れ渡るさわやかな青空の下、令和元年度春季大運動会を開催しました。震災の年には運動会が行われなかったのが、創立61周年となる今年度は、記念すべき第60回目の春季大運動会でした。



よーいドン！低学年の徒競走

子どもたちは、10連休のブランクを感じないほど、日頃の練習の成果を十分に発揮していました。「令」は美しさ、「和」は仲良く協力し合うことを意味します。「令和」という新しい時代にふさわしく、紅・白・青組とも、みんなで力を合わせて競技したり、係活動をしたりすることができました。

保護者・地域の皆様のご声援のおかげで、子どもたちの思い出に残る運動会になりました。ありがとうございました。



カーブが決め手「走れ！いだてん！東っ子」



勇ましい！6年生の騎馬戦

自分の命は自分で守るその1～交通教室(道路の歩行)



4月24日に、交通教室を開きました。第1回目は、道路の歩行のしかたについてです。いわき東警察署と交通安全母の会のご協力で、実際に通学路を歩いて、信号の見方や道路の歩き方を学びました。1年の中で、交通事故が最も多いのは、通学になれてきた5月だそうです。交通事故から身を守るために、決まりを守る大切さを確認しました。

地域の力を学校教育へ！～学校・家庭・地域パートナーシップ事業

いわき市では、地域と学校が連携・協力して未来を担う子どもの成長を支える事業の一環として「学校・家庭・地域パートナーシップ事業」という制度があります。本校では、小名浜公民館と連携して、この制度による「学校給食ボランティア」をお願いしました。



学校給食は、単に昼食を提供するだけではなく、生涯にわたる食習慣の基礎となる栄養指導や衛生指導など、準備～配膳～食事～後片付けの一連の活動の中に、たくさんの指導内容が盛り込まれています。

入門期の1年生にとっては、時間内に片付けを終わらせるのは、大変なことです。昨年は、担任外の教師や養護教諭を加えて入門期の給食指導を補助しましたが、給食時間中の保健室対応などに課題がありました。そこで、小名浜公民館さんに、給食指導の補助ができる方を探していただきました。



すると、いわき南地区更正保護女性会小名浜方部会員の7名の皆さんに、5日間、給食支援のご協力をいただけることになりました。授業時間を減らすことなく、時間内に片付けまでできました。



給食開始の時期に、手を洗うことや、「いただきます」の前に勝手に食べ始めないことなど、家庭生活が基本となることも含め、しっかりと確認できました。ご家庭でも「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をきちんとしたり、汁をこぼさないように運んだりすることができるようになるといいですね。いわき南地区更正保護女性会小名浜方部会員の皆様には、大変お世話になりました。

自分の命は自分で守るその2～第1回避難訓練(地震・津波想定)



5月14日(火)に、本年度第1回目の避難訓練を行いました。まず最初に地震が起き、その後、津波警報により、小名浜二中の体育館前の駐車場に避難するという想定での訓練でした。

まず、地震が起きてから、教師の指示で机の下に入り、揺れがおさまってから、一列で校庭へ。そして、人員確認をしてから、二中に向かいました。

6年生が、1年生の手をひいて、誰も転ばないで、避難を完了することができました。

